

平成17年12月13日

京都府立大学

農学部附属農場情報



柿の枝の繁る模様をイメージして

12月13（火）第1回農業技術講習会を開催しました。京都乙訓農業改良普及センターから受講された橋本さんは西京区大枝の柿産地の担当ということで、剪定法の講習に真剣に取り組んでおられました。この講習会を契機に、現地の農家と附属農場の橋渡しとなられることを期待しています。また、来年1月に第2回としてブドウの剪定講習会を計画しています。